

→ 写真展開催のお知らせ

千の出会い、千の体験、千の記憶

[ASEAN10か国+東ティモール混成招へい]の現場より

2009
9/7 → 9/11
月 金

時間 ● 9時30分～19時 (但し初日は12時から)

会場 ● 日本アセアンセンター

105-0004 東京都港区新橋6-17-19 新御成門ビル 1階

Tel ● 03-5402-8001

主催 ● 財団法人 日本国際協力センター [JICE] 共催 ● 国際機関日本アセアンセンター



財団法人 日本国際協力センター [JICE・ジャイス] は、わが国の国際協力の推進に貢献することを目的に、1977年に設立された公益法人です。以来、外務省をはじめとする中央官庁、独立行政法人 国際協力機構 (JICA) や国際協力銀行 (JBIC) などの援助機関、大学、地方自治体、公益法人、企業、国際機関および外国政府などが実施する国際協力を支えてきました。JICEは、今後もさまざまな国際協力を支えて行くことを通じて、社会に貢献していきます。

今回、「ジェネシス・プログラム」を取材した写真展を、国際機関日本アセアンセンターの協力で開催いたします。

担当者連絡先 ● 財団法人 日本国際協力センター [JICE] 国際交流部 今野龍男
160-0023 東京都新宿区西新宿6-10-1 日土地西新宿ビル20階 Tel ● 03-5322-2594
E-mail ● konno.tatsuo@jice.org URL ● <http://sv2.jice.org/>



ジェネシス・プログラム、それは…

2007年1月、安倍首相(当時)により提唱された「21世紀東アジア青少年大交流計画」

{英語名: JENESYS (Japan East Asia Network of Exchange for Students and Youths) Programme} が同年より開始され、相互理解と友好関係の促進を目的とし、毎年6000人程度の青少年を日本に招いています。

その中で、JICEは年間約3000人の受入(短期招へい)を担っています。

多様なアジア地域から、様々な価値観、動機を持つ青少年たちが来日し、施設見学で日本に関する知識に触れると共に、学校交流等を通じて同世代の日本の若者たちに触れ、ホームステイでは家庭の時間を共有し、互いに感受したことを議論・発表する一連のプログラムが行われています。そこには多くの「ドラマ」があります。

JICEは、そのプログラムのいくつかにプロカメラマンを派遣し、数々の「ドラマ」を記録する作業を行ってきました。本年4月14日から23日までの10日間、ASEAN10か国と東ティモール民主共和国から約200名の青少年が来日し、10グループに分かれ(各国2名ずつの混成グループ)、日本全国10ヶ所をそれぞれ訪れました。

今回の写真展示はこの時の様子を捉えたものです。

感受性豊かな青少年たちが日本で何に会い、何を感じ、何を理解したのか、写真展を通して紹介していくことで、JENESYS Programmeの持つ意味と今後の可能性を示唆し、関係者の皆様の更なる理解促進、及び一般の方々への情報発信を図りたいと考えております。

